

令和3(2021)年度事業報告

令和3(2021)年度 事業報告

I. 総括

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響を受け、本会事業においてもその影響は大きく、多くの事業中止や開催方式の変更を行う必要があった。

本会では4月1日に感染症対策ガイドラインについても新型コロナウイルス感染症に対応した内容に変更し周知した。9月には会場型講習会開催ガイドラインを改定し、各事業を安全に開催する対応を図ったが会場型事業については変異株の蔓延による感染者の急増にて中止も相次いだ。

5月21日には医師のタスク・シフト/シェア推進のための業務拡大においては診療放射線技師法の改正が「第204回国会 17 良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律」として成立し、10月1日に施行された。この業務拡大に対応するための研修について告示第273号により、この厚生労働大臣が指定する研修については、本会が実施する研修と定められ「令和3年厚生労働省告示第273号研修」として準備し8地域におけるファシリテータ講習の後、12月から都道府県における講習を開始した。

令和4年度診療報酬改定に関して診療用放射線に係る安全管理体制に対する取り組み及び感染症対策に関する全国的なアンケート調査を行い6月に厚生労働省保険局医療課に令和4年度の診療報酬改定に関する要望書を提出した。

生涯教育制度の見直しを行い、新たにクリニカルラダー・マネジメントラダーの導入に向けた準備を行い、e-ラーニング教材の作成について関係分科会、委員会に依頼し準備した。

第37回日本診療放射線技師学術大会(JCRT)は11月に東京ビッグサイトにて対面とオンラインのハイブリッド形式で開催し、研究発表345演題、シンポジウム及び講演等9企画、東京都実行委員会から5企画が実施され、1,955名(Web含む)の参加登録がなされた。会場における対面とWEBの発表及び、来場することなく参加者の都合の良い時間に講演を視聴することができる新しい形式を用いることで様々な環境の会員に向け対応が可能となった。

第37回JCRTと同時に開催予定であったThe 23rd

Asia-Australasia Conference of Radiological Technologists (23AACRT) and the 28th East Asia Conference of Radiological Technologists (28EACRT)は、全面オンラインで開催し、研究発表27題、参加登録77名にて実施した。

令和4年2月に実施された第74回診療放射線技師国家試験を検証するための国家試験問題評価委員会を開催し答申をまとめ厚生労働省に意見書を提出した。

令和3年10月、診療放射線技師養成機関・職能団体との懇談会を開催し、令和3年度事業計画の進捗、医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの推進に関する検討会の進捗状況及び、業務拡大に伴う新たな告示研修について報告した。

令和3年9月には自由民主党総裁候補岸田文雄衆議院議員主催の政策ヒアリングに対応し新型コロナウイルス感染症における診療放射線技師の活動報告及び診療放射線技師の定数配置について要望した。

事務局業務について電子化を推進し業務効率の向上を図り、各種規程の内容について現状に合った内容に変更を進めた。

読影の補助事業についてこれまでの活動から新たな展開をするため「STAT画像報告」の名称を用いすべての診療放射線技師が緊急異常所見の報告ができるように放射線科専門医と協調し教育体制を築くことになった。

綱領解説文及び倫理綱領について周知するため会長講演等にて内容を紹介した。

II. 庶務報告

1.1 本会役員

会長	上田 克彦		
副会長	富田 博信	児玉 直樹	
	江藤 芳浩		
会員外理事	豊田 長康	西貝 圭子	
	鈴木 毅厚		
地域理事	富田 伸生	船水 憲一	
	小黒 清	篠原 健一	
	山本 英雄	高嶋 敏光	
	茂木 大志		
全国理事	中村 勝	廣木 昭則	

中村 泰彦 大野 肇
 藤井 雅代 江田 哲男
 松田 恵雄 江端 清和
 吉川 典子 北村 秀秋
 西川 祝子
 監事 新開 英秀 小川 利政
 横田 崇

1.2 会議開催状況

(1) 総会

定時総会

第83回定時総会を令和3年6月5日(土)、本会事務局において代議員210名のうち、議決権出席203名、欠席7名のもと開催した。(コロナ禍による措置として、全員を対象として議決権出欠とした)

(2) 理事会

令和3年度は5回開催し重要案件など審議決定した。

開催日	会議名
令和3年5月1日	第1回理事会
令和3年7月10日	第2回理事会
令和3年10月2日	第3回理事会
令和3年12月4日	第4回理事会
令和4年2月26日	第5回理事会

(3) 役員会議

本会役員による会議を行った。

運営会議 (業務執行理事等) 24回

(4) 各種委員会

下記委員長の下、精力的な委員会活動が行われた。

1) 独立委員会

- ①選挙管理委員会 (細井智宏) 0回
- ②総会運営委員会 (門田敏秀) 6回
- ③表彰委員会 (安田鋭介) 4回
- 2) 常設委員会
- ①総務委員会 (江田哲男) 13回
- ②財務委員会 (江端清和) 6回
- ③編集委員会 (富田博信) 38回
- ④広報委員会 (松田恵雄) 4回
- ⑤会員情報システム委員会 (中村 勝) 0回
- ⑥倫理委員会 (吉川典子) 0回
- ⑦調査委員会 (廣木昭則) 0回
- ⑧定款改正・諸規程見直し委員会 (大塚 亨) 5回
- ⑨医療被ばく安全管理委員会 (鈴木賢昭) 1回
- ⑩主任者定期講習運営委員会 (小野欽也) 1回
- ⑪学術教育委員会 (中村 勝) 10回
- ⑫国際委員会 (児玉直樹) 1回

- ⑬診療報酬政策立案委員会 (藤井雅代) 3回
- ⑭医療安全対策委員会 (山本英雄) 3回
- ⑮災害対策委員会 (小野欽也) 1回
- ⑯入会促進委員会 (大野 肇) 1回
- ⑰人材育成委員会 (中村泰彦) 3回
- ⑱臨床実習指導教育委員会 (中村泰彦) 1回
- ⑲診療放射線技師国家試験問題評価委員会 (北村秀秋) 1回
- ⑳地域委員会(全国地域連絡協議会および地域連絡協議会) 2回
- ㉑医の倫理審査委員会 (吉川典子) 0回
- 3) 特別委員会
- ①新養成所カリキュラム検討委員会 (小笠原克彦) 0回
- ②Radiological Technologists Practitioner教育検討委員会 (小笠原克彦) 0回
- ③綱領見直し委員会 (武藤裕衣) 0回
- ④学術大会実行委員会 (中村 勝) 5回
- ⑤告示研修実施運営委員会(旧 統一講習会実施運営委員会) (西川祝子) 44回
- ⑥JART-JSRT協力体制推進特別委員会 (富田博信) 4回
- ⑦記念式典準備委員会 (富田博信) 1回
- 4) 小委員会
- ①認定資格委員会 (北村秀秋) 2回
- ②国際認定資格委員会 (江田哲男) 0回
- ③教育委員会 (中村 勝) 1回
- ④業務改善推進委員会 (吉川典子) 23回
- 5) 分科会
- ①放射線機器管理士分科会 (中村泰彦) 2回
- ②放射線管理士分科会 (南保 修) 0回
- ③放射線治療分科会 (川守田龍) 29回
- ④STAT画像報告分科会(旧 読影の補助分科会) (加藤京一) 2回
- ⑤消化管画像分科会 (鶴沼清治) 4回
- ⑥医療画像情報精度管理士分科会 (小西康彦) 15回
- ⑦Ai分科会 (樋口清孝) 2回
- ⑧検査説明分科会 (江端清和) 2回
- ⑨臨床実習指導教員分科会 (武藤裕衣) 3回
- ⑩骨関節撮影分科会 (安藤英次) 10回
- ⑪口腔・顎顔面領域撮影分科会 (吉田 豊) 3回
- ⑫画像等手術支援分科会 (石風呂実) 5回
- ⑬放射線被ばく相談員分科会 (小松裕司) 4回
- ⑭災害支援災害支援認定診療放射線技師分科会 (小野欽也) 1回

1.3 本会が参加加盟等している組織

1.3.1 国内関係

- (1) 財日本医療機能評価機構

- (2) 財医療研修推進財団
- (3) 日本医療技術者団体連絡協議会
- (4) チーム医療推進協議会
- (5) 国民医療推進協議会
- (6) 被災者健康支援連絡協議会
- (7) 医療被ばく研究情報ネットワーク (J-RIME)
- (8) 医療の質・安全学会
- (9) 財医療機器センター画像診断コンソーシアム
- (10) 医療経営教育協議会 (高度医療教育コンソーシアム)
- (11) 財医療関連サービス振興会
- (12) 財結核予防会
- (13) 日本規格協会
- (14) 日本放射線治療専門放射線技師認定機構
- (15) 放射線治療品質管理機構
- (16) 日本核医学専門技師認定機構
- (17) 日本磁気共鳴専門技術者認定機構
- (18) 日本X線CT専門技師認定機構
- (19) 日本救急撮影技師認定機構
- (20) 日本血管造影・インターベンション
専門診療放射線技師認定機構
- (21) 医療安全全国共同行動
- (22) 東京社会保険協会
- (23) 日本薬膳学会
- (24) 日本社会医療学会
- (25) がん対策推進企業アクション
- (26) 日本医療安全調査機構
- (27) 日本学術会議
- (28) 医療放射線防護連絡協議会

1.3.2 国際関係

- (1) 世界放射線技師会 (ISRRT)
- (2) 国際専門放射線技師認定機構
- (3) アジア・ファンド
- (4) アジア放射線治療シンポジウム

1.4 表彰

表彰委員会より答申を受け、令和4年2月26日に第5回理事会にて以下のとおり承認された。

- 本会役員等の功労表彰 4名
- 地区役員等の功労表彰 22名
- 永年勤続50年表彰 37名
- 永年勤続30年表彰 377名

1.5 物故者

令和3年4月1日より令和4年3月31日までにご逝去された会員は下記のとおり (敬称略)。

所属	人数	氏名	所属	人数	氏名
北海道	2	久保 直樹	岐阜県	1	水口 滋
		山上 浩	三重県	1	豊田 文雄
岩手県	3	村松 修	滋賀県	1	倉田 貞雄
		金野 拓郎	京都府	1	黒田 茂
		臼澤 弘泰	奈良県	1	匿名希望
宮城県	1	高木 城二	大阪府	3	五島 正博
福島県	1	坂寄 智広			久留島信泰
新潟県	1	斉藤 和男			柿花 靖朗
茨城県	2	永井 克己	兵庫県	3	松井 英二
		椎名 誠			山口 泰典
群馬県	2	井野 利彦			鎌田 貢司
埼玉県	1	小倉 明夫	岡山県	1	吉岡 弘
		小田 雄太	鳥取県	1	角原 重利
千葉県	1	小関 信弘	島根県	1	伊藤 晶夫
東京都	3	長谷川光男	山口県	1	原田 穰留
		岡本日出夫	香川県	1	藤井 弘毅
		澤田 俊明	愛媛県	1	水谷 宏
神奈川県	2	新井原泰隆	福岡県	3	古賀 俊次
		榎本わか子			中村 茂
富山県	1	竹山 信之			福留 良文
福井県	1	道端 哲夫	鹿児島県	1	梁淵 健一
愛知県	1	高橋 哲生			

1.6 会員の動向

1) 会員数の推移 (名)

月	令和2年度 会員数	令和3年度 会員数	対前年度増減
4	30,869	30,506	△363
5	31,017	30,702	△315
6	31,162	30,860	△302
7	31,253	31,021	△232
8	31,260	31,288	28
9	31,298	31,519	221
10	31,380	31,701	321
11	31,419	31,822	403
12	31,459	31,870	411
1	31,463	31,887	424
2	31,367	31,843	476
3	30,818	31,404	586

(令和3年度会員資格喪失者数：222名)

2) 入会者の推移 (名)

月	令和2年度 入会者数	令和3年度 入会者	対前年度増減
4	74	93	19
5	167	213	46
6	173	176	3
7	109	178	69
8	7	273	266
9	73	252	179
10	112	199	87
11	66	136	70
12	80	84	4
1	59	91	32
2	47	51	4
3	22	28	6
計	989	1,774	785

3) 会費完納者の推移 (名)

月	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
4	4,101	3,655	△446
5	10,813	11,990	1,177
6	14,455	15,296	841
7	18,363	17,685	△678
8	21,949	20,367	△1,582
9	22,312	22,284	△28
10	27,054	25,422	△1,632
11	27,375	26,143	△1,232
12	27,624	26,996	△628
1	28,588	28,905	317
2	29,097	29,782	685
3	29,225	29,938	713

*上記は、収納代行会社より本会へ入金された月ごとの表。
(例：本人が3月に納入した場合、本会へは4月に入金される。)

4) 会費免除者数

年度	終身		休職	罹災	計
	新規	累計			
令和4年度	95	697	150	3	850
令和3年度	74	727	128	20	875
令和2年度	97	702	126	31	859

(令和3年度承認)

Ⅲ. 事業報告

A：診療放射線学及び診療放射線技術の質の向上発展に関する事業

A-1 放射線診療に関する技術講習会の開催

A.1.1 診療放射線技師基礎講習

(1) 基礎技術講習会

①X線CT検査

全国地域で6回の開催を計画したが、富山県の1回のみ開催となった。

- 茨城県 中止
- 新潟県 中止
- 富山県 (12/12開催)
- 兵庫県 中止
- 鳥取県/島根県 中止
- 高知県 中止

②MRI検査

全国地域で5回の開催を計画したが、栃木県、富山県、山口県の3回のみ開催となった。

- 栃木県 (10/3開催)
- 富山県 (6/6開催)
- 岐阜県 中止

4. 和歌山県 中止

5. 山口県 (1/16開催)

③核医学検査

e-ラーニングのコンテンツにて実施した。

④一般撮影 (CR, DR)

全国地域で2回の開催を計画したが、滋賀県の1回のみ開催となった。

- 埼玉県 中止
- 滋賀県 (8/22開催)

⑤超音波検査

全国地域で3回の開催を計画したが、福井県の1回のみ開催となった。

- 福井県 (12/19開催)
- 京都府 中止
- 広島県 中止

⑥放射線治療

全国地域で2回の開催を計画したが、開催には至らなかった。

⑦血管造影

全国地域で2回の開催を計画したが、愛媛県の1回のみ開催となった。

- 三重県 中止
- 愛媛県 (7/11開催)

⑧乳房撮影

全国地域で2回の開催を計画したが開催には至らなかった。

- 静岡県 中止
- 徳島県 中止

⑨消化管撮影

全国地域で2回の開催を計画したが開催には至らなかった。

- 千葉県 中止
- 愛知県 中止

⑩オンライン学習コンテンツの制作

下記オンライン学習コンテンツ作成の依頼を行った。

- X線CT検査
- MRI検査
- 核医学検査
- 一般撮影 (CR, DR)
- 超音波検査
- 放射線治療
- 血管造影検査
- 乳房撮影検査
- 消化管撮影検査
- 眼底カメラ検査
- 骨塩定量検査
- Ai撮影
- 検査説明

A.1.2 放射線取扱主任者定期講習会

原子力規制委員会による登録認証等実施機関として、放射線取扱主任者定期講習を3回開催予定であったが、1回は中止となり、2回（10月15日、2月18日）、許可届出使用者を対象に開催した。また、オンライン学習コンテンツ制作も計画した。

A.1.3 組織強化のための講習会

(1) フレッシュアップセミナーの開催

47都道府県（診療）放射線技師会と連携し、新たに診療放射線技師として勤務するフレッシュアップを対象に、医療者として必要な基礎知識と技術を身につけ、医療及び保健・福祉の向上に努めることを目的とし、同時に本会への入会促進を目的としたフレッシュアップセミナーをweb開催も活用しながら合計で46回開催した。

(2) マネジメント研修の開催

新生涯教育システムマネジメントリーダーLV3に合わせたマネジメント研修会を令和4年2月20日に開催計画をしたが、新型コロナウイルス感染症拡大のために実施できなかった。

(3) 業務改善推進委員会によるイベントの開催

業務改善推進委員を中心に企画運営を行った。

- ①業務改善推進委員による委員会を開催した。
- ②第37回日本診療放射線技師学術大会にてWEBで実施した。
- ③北関東地域以外の7地域でイベントを開催した。北関東地域については、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止した。

(4) シニア層を対象に超音波講習会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大のため中止した。

A-2 レントゲン週間イベント等一般向け診療放射線技術の啓蒙

A.2.1 レントゲン週間イベントの開催

各都道府県の（診療）放射線技師会が中心となり、広く国民に医療放射線と健康について考える機会を提供した。

具体的には、6県の（診療）放射線技師会と共催し、地域主導による開催を支援した。期間中に配布するパンフレット等の広報資料及び、配布用のノベルティーグッズを供与した。

A.2.2 日本診療放射線技師会・日本放射線技術学会合同学術セミナーの開催

一般市民向けの診療放射線技術に関する事業として、令和3年度は、日本放射線技術学会（JSRT）と共催で合同市民公開講座を宮城県で開催した。

A-3 診療放射線業務の評価及び改善に関する事業

A.3.1 診療放射線業務に関する調査

診療放射線技師業務の調査を実施し、他の医療関連職種および団体と連携し、放射線業務の実態調査から分析を行い、関連省庁に対して要望を行った。また、令和4年度診療報酬改定へ向けたアンケート調査結果より要望書を作成し、厚生労働省へ提出した。

A.3.2 診療放射線技師の業務拡大に伴う統一講習会の開催

平成26年6月の診療放射線技師法の一部改正に伴う業務拡大に伴う統一講習会を継続して実施した。2021年度は北海道で3回、埼玉県で1回開催した（2019年度中止の振替開催を含む）。今までの修了者総数は20,015人となった。

また、診療放射線技師の業務拡大に伴う告示研修を企画運営した。基礎研修のオンライン学習コンテンツ教材を製作し、eラーニングを実施、都道府県において実技研修を開催した。

A.3.3 診療放射線技師学校養成所指定規則および指導ガイドラインの適正化、六年制教育制度（プラクティショナーを含む）の検討

- (1) 2021年度入学生に対する告示研修のあり方について養成学校等からの要望を受けた。
- (2) 診療放射線技師の六年制教育制度及びプラクティショナー制度について、まずは診療放射線技師養成機関の修業年限を4年とすることを要望した。

A.3.4 診療放射線技師国家試験問題の評価

診療放射線技師養成教育カリキュラムと照らし合わせ、適正な国家試験問題が作成されているかを評価し、関連機関に発信する事業を展開した。また、国家試験作成委員の構成員数が適正であるかを評価した。

A-4 がん対策ならびに検診受診促進に関する事業

A.4.1 がん検診受診率50%向上

厚生労働省主催の「令和3年度 がん検診受診率向上全国大会」(2021年11月10日(水)日本教育会館一ツ橋ホール テーマ:「これからの健康管理を考える」～コロナ禍の中でのがん検診～)に参加するとともに、関連団体と連携して、国民へがん検診受診を推進する活動を実施した。

A.4.2 がん放射線治療の均てん化

がん放射線治療の均てん化並びに質の確保、向上に向けた事業として、広報委員会・放射線治療科会が共催し、「2021年度 がん放射線治療における質の確保に向けた基礎セミナー」(2022年2月27日(日):Webex・参加者95名)を開催した。

A.4.3 がん対策シンポジウムの開催

第37回日本診療放射線技師学会において、がん対策・がん治療をテーマにしたシンポジウム「がん対策の推進について～IMRT均てん化に向けた技師・物理士の協働～」(基調講演:厚生労働省健康局がん・疾病対策課)を行い、がん対策についての広報・推進を図った。

B: 診療放射線学に関する研究と啓発に関する事業

B-1 学術大会の開催

B.1.1 学術大会の開催

(1) 日本診療放射線技師学会学術大会の開催及び準備

- ①第37回日本診療放射線技師学会学術大会を令和3年11月12日(金)から14日(日)までの3日間、東京都にて開催した。
- ②令和4年度兵庫県において開催される第38回日本診療放射線技師学会学術大会の準備を行った。
- ③学術大会システム、演題登録システムについて検討を行った。

(2) 地域学術大会の開催

本会組織規程に基づき、全国6地域で地域学術大会を開催した。

(3) 医の倫理審査委員会の設置

多くの会員が学術大会等で発表の研究をする上で必要となる倫理上の諸問題について、会員向けのe-ラーニングコンテンツを作成し、

次年度運用できるよう準備を行った。本会で審査できる体制の構築は医の倫理規程の改定により困難であると判断した。

B-2 業界誌等の発行

B.2.1 定期刊行物の発行

(1) 会誌「JART」の発行

- ①診療放射線技術学に関する学術論文や資料および最新の技術動向等を掲載し、会員への啓発を実施した。
- ②各事業の円滑な展開を目的に本会の方針や今後の方向性を示す月刊誌「JART」を毎月1回発行した。
- ③学術大会等での優秀な研究発表に対し、論文化に向けた支援を実施した。
- ④英文誌「JART」の発刊を年1回発行した。
- ⑤英文誌のPMC登録申請準備を整えた。
- ⑥英文誌の論文投稿システム電子化を行った。
- ⑦情報誌「Network Now」の発行
タイムリーな情報発信としてNetwork Nowを毎月1回電子化にて発行した。
- ⑧会誌「JART」の電子配信(eブック)を毎月1回試行配信した。

B.2.2 ホームページによる情報提供

- (1) 情報誌「Network Now」の公開と英語版サイトの運営を継続し、必要な情報を提供した。
- (2) Webサイトの定期更新やコンテンツの充実を行い、利用者が必要な情報にアクセスしやすい環境の構築に努めた。
- (3) Webサイトの保守管理や整備を継続し、今後の更新に向けて必要な仕様調整や請負先の選定を実施した。

B.2.3 その他、必要な編集・広報事業

メールマガジンの配信を継続し、会員の利便性を高めるため、会誌に二次元バーコードを掲載し、本会Webサイトとの連携をはかった。また、国民向けに本会事業の広報に資するための必要なコンテンツの作成に着手した。その他適宜必要な広報編集に関する事業を実施した。

B.2.4 入会促進パンフレットの作成

入会促進委員会と連携し、「2021年度版 公益社団法人日本診療放射線技師会 入会のご案内」と題した入会促進パンフレットを作成し、養成学校55校の卒業生ならびに都道府県診療放射線技師会に配布した。

B-3 委託研究，課題研究の公募

B.3.1 学術研究助成金に関する事業

診療放射線学に関する研究と啓発を行うため，本会の『学術研究助成金取扱規程』に基づいて一般公募を行い，2名の会員に対し学術研究を委託した。

C：放射線診療の安全確保に係る事業

C-1 放射線診療における安全確保のための講習会，セミナーの開催

C.1.1 医療安全の推進に関する事業

(1) 放射線部門における安全管理の推進

- ①放射線部門で発生する医療事故やインシデントの事例を収集し，要因別（患者誤認，チューブ抜去など）に分け，効果的な対策について会誌での報告する準備はできたが会誌掲載するまでは至らなかった。
- ②「診療放射線部門における感染症対策ガイドライン」の改訂を行った。
- ③医療放射線安全管理責任者養成講習会を全国各地で4回開催を予定したが，開催には至らなかった。
- ④各施設で研修に使用できるeラーニングコンテンツを作成し，実施した。

(2) 医療機器安全管理の推進

- ①医療法に基づく医療機器に関わる安全確保のための体制作りをより一層進め，国民に安全な医療を提供するための施策については，放射線機器管理士講習会を2回計画していたが，新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて1回の開催となった。令和3年度厚生労働行政推進調査事業費「医療機関における医療機器安全管理の実態調査に関する研究」に参画し実態調査に向けての研究班活動をおこなった。
- ②日本画像医療システム工業会と共同して「放射線機器や関連機器の感染症対策」についてガイドラインに追加するには至らなかった。
- ③モニタ精度管理セミナーをJIRAと共同して開催する予定としていたが，開催には至らなかった。

(3) 医療事故調査支援

医療事故調査等支援団体として医療事故調査・支援センターの要請に対応するための人員派遣等の対応準備はしたが，医療事故調査

派遣等の要請はなかった。

(4) その他医療安全の推進

診療放射線分野における検査室や病室撮影における感染症対策の事例を「感染症対策ガイドライン」に追記した。

また，第37回日本診療放射線技師学術大会において「新しい業務拡大について」をテーマに医療安全シンポジウムをオンデマンドで開催した。

C.1.2 臨床実習施設に関する事業

診療放射線技師学校養成所指定規則第2条に基づき，条件を備えている施設を「臨床実習指導施設」として認定し，臨床実習が安全かつ適正に行われるよう環境整備のために規程・細則の見直しを行った。臨床実習指導施設認定について新規ならびに更新申請について審査を行った。

C-2 放射線被ばく低減に関する事業

C.2.1 医療被ばく低減施設認定事業

- ①「医療被ばく低減施設認定取得セミナー」は新型コロナウイルス感染症拡大のため実施できなかった。
- ②医療被ばく低減施設認定に係る訪問審査は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い実施できなかった。今後の運用に向けてWebを活用した訪問審査の方法について検討を行った。

C.2.2 サーベイヤー養成講習会

医療被ばく低減施設認定にかかる審査基準の周知徹底をはかり，サーベイヤーの育成講習会をWeb開催した。

C-3 原子力災害等に関する事業

- ①放射線被ばく防止に関する包括的相互協力協定に基づく鳥根県との原子力災害訓練は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となった。
- ②原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する協定に基づく関西広域連合等との研修会として，令和3年度原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会（第14回原子力災害医療研修会）（奈良県，Webハイブリッド）が開催され参加した。
- ③各地域における災害医療研修等への参加等はなかった。
- ④第37回日本診療放射線技師学術大会で水害対策に関するシンポジウムを実施した。

C-4 医療職種における職種境界業務調整の推進

C.4.1 チーム医療の推進に関する事業

- (1) 「チーム医療」の推進事業として、チーム医療推進協議会の参画団体として活動に協力した。
- (2) 診療放射線技師の業務の在り方に関する活動として、第37回日本診療放射線技師学術大会において法令改正と新たな業務に関するチーム医療シンポジウムを開催した。

C.4.2 医療関連職能団体

「チーム医療」の推進に向けた事業を関係職能団体と共に協同し活動した。

C.4.3 医療関連団体

本会の事業を推進するための事業を医療関係団体と共に協同し活動した。

- ①放射性医薬品取扱いガイドライン講習会を日本病院薬剤師会にて開催した。
- ②PMET主催の実習指導者養成講習会と新人教育研修会の協力を行った。

C-5 放射線に関する無料相談所の開設

C.5.1 放射線検査説明相談促進

放射線検査説明や相談等について、放射線検査説明分科会と連携して行った。

- ①放射線検査説明ガイドラインの周知にかかる講演とシンポジウム発表を行った。

C.5.2 放射線被ばく相談に関する事業

医療被ばく個別相談センターの運営を放射線被ばく相談員分科会と共同で行った。

事務局での対応は12件（41回）、放射線被ばく相談員分科会での対応は11件（42回）であった。

D：診療放射線技師の生涯教育に関する事業

D-1 資格認定講習会の開催

生涯教育事業の達成目標を明確にし、生涯教育事業を推進するための講習会を開催した。

D.1.1 AD講習会の開催 e-ラーニング

下記セミナーを開催した。

- ①医療社会倫理学（e-ラーニング）

- ②救急医療学（e-ラーニング）
- ③看護学（e-ラーニング）
- ④医療安全学（e-ラーニング）

D.1.2 生涯教育の構築並びに推進に関する事業

診療放射線技師に必要とされる生涯教育の変化に対応するため、クリニカルラダー方式を取り入れた新しい生涯教育システムの構築、及びe-ラーニングコンテンツの作成を行った。また、地域の教育委員会幹事と連携し、会員への生涯教育を推進した。事務所移転に伴う技師称号、認定資格等のカードを変更、作成した。

WEBセミナーの実施について、検討を行い、積極的にWEB開催を行った。

D.1.3 分科会による資格認定に関する事業

(1) 放射線機器管理士分科会

- ①認定講習会をe-ラーニングにて1回開催した。
- ②認定試験を2回実施した。
- ③認定試験問題を作成した。
- ④認定更新の審査作業を行った。
- ⑤認定更新講習会をe-ラーニングにて開催した。
- ⑥地域における講習会を静岡県と福島県で開催計画をしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で福島県での開催はできなかった。
- ⑦令和元年度の放射線関連機器故障・事故調査結果を会誌に掲載した。令和2年度の放射線関連機器故障・事故調査の分析を行った。
- ⑧第37回日本診療放射線技師学術大会で分科会企画を開催した。

(2) 放射線管理士分科会

- ①放射線管理士講習会は新型コロナ禍のため中止した。
- ②認定試験を2回実施した。
- ③認定試験問題を作成した。
- ④認定更新の審査作業を行った。
- ⑤認定更新講習会をe-ラーニングにて開催した。
- ⑥第37回診療放射線技師学術大会での分科会企画を開催した。
- ⑦ホームページで認定更新対象者へのHow to ページについて検討した。
- ⑧e-ラーニングコンテンツを一部更新した。

(3) 放射線治療分科会

- ①生涯教育セミナーについてコロナ禍のため中止となった。
- ②第37回日本診療放射線技師学術大会で分科会

- 企画（シンポジウム）を開催した。
- ③IGRTに関する海外資料翻訳作業と国内用資料の作成について、シラバスの作成を行った。
 - ④アジア放射線治療シンポジウムへ協力し、分科会委員はじめ3名に講演を行った。
 - ⑤放射線治療業務実態調査を行った。
 - ⑥他団体との共催事業について、JASTRO大西班の活動を行った。
 - ⑦KOSRT等の海外団体との人材交流はコロナ禍のため中止となった。
 - ⑧放射線治療関連団体との連携強化については、特にJASTRO、JCMPとの連携強化を行った。
 - ⑨e-ラーニングコンテンツについて、LV2の完成を行った。
- (4) STAT画像報告分科会
- ①教育セミナーを2回開催した。
 - ②第37回日本診療放射線技師学術大会での分科会企画を開催した。
 - ③e-ラーニング教育システムの構築について検討した。
 - ④Master's eye SeminarをWEBにて4回開催した。
- (5) 消化管画像分科会
- ①下部消化管認定講習会は新型コロナ禍により中止となった。
 - ②下部消化管認定試験は新型コロナ禍により中止となった。
 - ③第37回日本診療放射線技師学術大会での分科会企画をweb配信にて開催した。
 - ④年3回の消化管造影セミナーを開催した。
- (6) 医療画像情報精度管理士分科会
- ①医療画像情報精度管理士認定講習会を2回開催した。
 - ②認定試験を1回実施した。
 - ③認定更新の書類作業を行った。
 - ④認定更新講習会をe-ラーニングにて開催した。
 - ⑤医療画像情報精度管理士セミナーを1回開催した。
 - ⑥第37回診療放射線技師学術大会での分科会企画を開催した。
 - ⑦現状を把握し、e-ラーニングのコンテンツの見直しを行った。
- (7) Ai分科会
- ①e-ラーニングによるAi認定講習会を企画したが、システムの不具合により開催できなかった。
 - ②Ai認定診療放射線技師の審査作業を行った。
- ③Ai認定診療放射線技師の認定更新審査作業を行った。
 - ④Ai症例報告会は新型コロナ感染症拡大の影響により中止した。
 - ⑤日本医師会と共催にて死亡時画像診断（Ai）研修会を開催した。
 - ⑥第37回日本診療放射線技師学術大会で分科会企画を開催した。
 - ⑦Ai認定診療放射線技師の業務実態調査を行った。
- (8) 検査説明分科会
- ①ホームページにて検査説明ガイドライン、検査説明相談指針、検査説明書、検査説明相談FAQの周知を行った。
 - ②第37回日本診療放射線技師学術大会での分科会企画を開催した。
 - ③九州地域放射線技師研修会にて基調講演、および近畿地域診療放射線技師学術大会においてシンポジウム発表を行った。
- (9) 臨床実習指導教員分科会
- ①認定講習会をe-ラーニングで開催した。
 - ②認定試験を1回実施した。
 - ③認定試験問題を作成した。
 - ④認定更新の審査作業を行った。
 - ⑤認定更新講習会をe-ラーニングにて開催した。
 - ⑥臨床実習指導施設登録審査を臨床実習指導委員会とともにいった。
 - ⑦第37回日本診療放射線技師学術大会での分科会企画を開催した。
 - ⑧コロナ禍における臨床実習実態調査を令和4年度に向けて準備検討を行った。
 - ⑨認定更新講習e-ラーニングを作成した。
 - ⑩臨床実習指導教員スキルアップセミナー用の教材準備を行った。
- (10) 骨関節撮影分科会
- ①骨撮影講習会は新型コロナ禍のため、Webセミナーを1回開催した。
 - ②第37回日本診療放射線技師学術大会での分科会企画を開催した。
 - ③第37回日本診療放射線技師学術大会で補助具ハンズオンセミナーを開催した。
 - ④X線撮影の「股関節」をテーマに実状調査を行い第37回日本診療放射線技師学術大会にて報告した。
 - ⑤認定を踏まえたe-ラーニングコンテンツは次年度完成に向けて作成中。
- (11) 口腔・顎顔面領域撮影分科会
- ①第37回日本診療放射線技師学術大会において

分科会企画を開催した。

(12) 画像等手術支援分科会

- ① 認定講習会用テキストの作成は見送った。
- ② 認定講習会はWebにより2回開催した。
- ③ 認定試験は新型コロナ禍のため次年度に延期した。
- ④ 認定試験問題を作成した。
- ⑤ 第37回診療放射線技師学術大会にて分科会企画を開催した。
- ⑥ 第37回診療放射線技師学術大会にてハンズオンセミナーを開催した。
- ⑦ 3次元画像作成の講習会は延期した。

(13) 放射線被ばく相談員分科会

- ① 認定講習会を2回開催した。
- ② 認定試験を2回実施した。
- ③ 認定試験問題を作成した。
- ④ 認定更新の審査作業を実施した。
- ⑤ 認定更新講習会をeラーニングにて開催した。
- ⑥ 放射線被ばく相談員フォローアップ講習会を1回開催した。
- ⑦ 第37回日本診療放射線技師学術大会において分科会企画を開催した。
- ⑧ 放射線被ばく相談員認定者の業務実態調査を第37回日本診療放射線技師学術大会会場にて実施したが、回答数が少なく成果が得られなかった。
- ⑨ スーパービジョンの継続

認定者が困難な事例に対応する際に、上級者が助言を提供するためのシステム（スーパービジョン）をする実施した。

(14) 災害支援認定診療放射線技師分科会

災害支援認定診療放射線技師認定講習会および確認試験は新型コロナウイルス感染拡大のため実施できなかった。当講習会および確認試験のWebによる実施にむけて検討を行った。

第37回日本診療放射線技師学術大会において放射線サーベイおよび下肢静脈超音波検査のハンズオンセミナーを開催した。

(15) 国際認定資格試験

国際専門放射線技師認定機構（IABSRT）で実施される国際認定資格試験は新型コロナウイルス感染症拡大により実施されなかった。

D-2 インターネットによる遠隔講習のための改修・整備

D.2.1 ホームページによる広報と更新

Webサイトの情報発信力と即時性を活用し、本

会事業である講習会等の開催状況に関する案内・広報を随時実施した。

D.2.2 eラーニングの改修及び整備

eラーニングによる履修を推進、整備すると共に、一部のコンテンツで長期経過した内容を更新した。

E：本会目的達成のための他団体との連携活動等の事業

E-1 関係団体との交流事業（国内）

E.1.1 都道府県技師会との連携

地域医療の推進に向けた診療放射線技師の資質向上を図るため、全国地域連絡協議会をWebで開催した。全国地域責任者ワークショップは新型コロナウイルス感染拡大により、開催できなかった。また、各都道府県技師会の会長や若手会員とWebにて意見交換会を実施した。

E.1.2 認定機構等との連携

診療放射線技師業務に関する専門・認定技師機構と連携し、専門技師制度を推進した。

E.1.3 診療放射線技師養成機関との連携

全国の診療放射線技師養成機関と懇談会を開催し、意見交換を行い、臨床実習に関する諸問題等について意見交換を実施した。

E.1.4 診療放射線技師職域団体との連携

診療放射線技師の職域団体と定期的な会議を行い、諸問題について協議した。

E.1.5 本会承認学会との連携

日本放射線公衆安全学会、日本放射線カウンセリング学会、日本医用画像管理学会および日本放射線技師教育学会と連携し、診療放射線技師の資質向上を図った。

E.1.6 その他、必要な団体との連携

① 日本医学放射線学会、日本放射線科専門医会・医会、日本放射線技術学会等と連携し、放射線業務の検討等を実施した。

② 環境省より、令和3年度原子力災害影響調査等事業（福島県内における住民の個人被ばく線量における不安解消・軽減に向けた調査・検討）に関する委託事業を行った。東電福島原発事故

時において、福島県の被災住民に対する放射線サーベイ活動に関する報告や、放射線被ばく相談等において蓄積された知識・経験を元として、放射線リスクコミュニケーションに関する検討資料を作成し提出した。

E-2 関係団体との交流事業（国際）

E.2.1 WHO協力センターの情報提供

WHOからの調査協力の要請や放射線領域の情報提供などの窓口として準備をしたが、今年度は調査協力等の依頼は無かった。

E.2.2 世界放射線技師会との学術交流

アイルランドにて開催されたISRRT World Congress 2021（2021年8月）の評議員会（オンライン開催）に役員が出席した。

E.2.3 アジア・オーストラレーシア（AACRT） 地域との学術交流

第23回AACRT（2021年11月）を日本において開催した。

E.2.4 東アジア地域との学術交流

第28回EACRT（東アジア学術交流大会）を第23回AACRTと併催した。また、シンガポールで開催されたアジア放射線治療シンポジウム（ARTS）にシンポジストを推薦した。国際専門放射線技師認定機構（IABSRT）理事会については新型コロナウイルス感染症拡大の影響で今年度も開催は中止となった。

E.2.5 その他、国際学術交流に必要な事業

新型コロナウイルス感染症拡大のため、主な国際学術交流事業は実施しなかった。

E-3 会員情報システムの構築、整備

新JARTISの適正運営と事務処理の効率化および

迅速化、さらに、より高い機能と会員へのサービス提供を行うよう管理、整備に努めた。

S：収益事業等 （その他の事業(相互扶助等の事業)）

S-1 表彰に関する事業

次の表彰を行い、診療放射線技師の志気の高揚を図った。

- (1) 功労表彰
- (2) 永年勤続表彰
- (3) 社会活動表彰（江間賞）
- (4) 学術奨励賞
- (5) その他、必要に応じた表彰

S.2 奨学金制度の推進

本会の求めている高度な能力を備えた診療放射線技師となるため、大学院に入学又は在学する者に対して、奨学金貸与の募集を実施し、今年度は1名の会員へ貸与した。

S.3 賠償責任保険（全員加入）に関する事業

医療事故が発生した際の補償だけに留まらず、事故防止の諸策を講じるために必要な情報提供、相談および支援等のサポート体制を図り、医療関連有害事象に対する損害賠償保険の全会員加入を実施した。

S.4 任意加入保険に関する事業

賠償責任団体保険（任意加入）及び、会員とその家族を対象とした団体医療保険の見直しを行い、多くの会員が互いに支えあえるよう普及に努めた。

S.5 無料職業紹介に関する事業

診療放射線技師の再就職等に対応した無料職業紹介の利用施設および紹介者は無かった。

会員数の推移（平成24（2012）年度～令和3（2021）年度）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31・令和元年度	令和2年度	令和3年度
地域別 都道府県名	2013.3.31	2014.3.31	2015.3.31	2016.3.31	2017.3.31	2018.3.31	2019.3.31	2020.3.31	2021.3.31	2022.3.31
北海道	1,622	1,641	1,603	1,610	1,629	1,659	1,674	1,737	1,718	1,766
東北	2,215	2,224	2,144	2,152	2,206	2,259	2,312	2,461	2,414	2,424
青森	293	286	276	277	298	302	297	332	320	329
岩手	326	328	296	288	292	300	310	325	323	318
宮城	453	450	427	437	445	460	492	541	532	534
秋田	304	309	329	334	347	356	355	356	352	345
山形	361	370	360	369	365	373	377	383	382	391
福島	478	481	456	447	459	468	481	524	505	507
北関東	3,214	3,190	3,159	3,171	3,210	3,302	3,350	3,521	3,477	3,530
茨城	665	669	679	672	678	695	688	693	681	690
栃木	444	447	437	441	441	478	492	503	491	496
群馬	490	484	473	488	486	504	507	535	535	533
埼玉	1,095	1,076	1,068	1,078	1,109	1,148	1,193	1,298	1,290	1,327
新潟	520	514	502	492	496	477	470	492	480	484
南関東	4,821	4,788	4,712	4,792	4,964	5,099	5,243	5,425	5,350	5,479
千葉	623	650	651	688	721	772	784	825	816	869
東京	1,965	1,977	1,961	2,032	2,126	2,207	2,288	2,379	2,325	2,362
神奈川	1,480	1,421	1,354	1,329	1,364	1,380	1,422	1,457	1,458	1,478
山梨	213	211	202	196	193	189	192	199	192	197
長野	540	529	544	547	560	551	557	565	559	573
中日本	4,794	4,811	4,733	4,812	4,876	4,985	5,103	5,362	5,374	5,511
富山	427	411	402	401	405	404	403	391	389	394
石川	293	297	285	294	313	326	333	347	346	349
福井	311	310	299	304	297	300	304	309	310	317
岐阜	647	660	661	674	679	692	692	724	728	750
静岡	805	805	797	816	831	846	881	923	908	940
愛知	1,832	1,843	1,819	1,852	1,870	1,935	2,004	2,114	2,141	2,188
三重	479	485	470	471	481	482	486	554	552	573
近畿	3,961	3,973	3,861	3,951	3,962	4,034	4,087	4,257	4,205	4,267
滋賀	379	382	374	387	391	395	404	406	413	412
京都	475	475	454	471	505	511	525	616	614	638
奈良	374	380	389	399	408	430	437	441	429	428
和歌山	277	267	262	261	260	262	257	253	247	244
大阪	1,184	1,203	1,140	1,141	1,129	1,156	1,187	1,245	1,252	1,261
兵庫	1,272	1,266	1,242	1,292	1,269	1,280	1,277	1,296	1,250	1,284
中四国	3,273	3,269	3,259	3,289	3,345	3,399	3,423	3,528	3,489	3,533
鳥取	187	188	183	184	197	191	198	208	211	213
島根	224	223	224	225	235	243	238	250	248	251
岡山	663	660	664	672	684	696	700	710	698	704
広島	690	683	669	695	703	734	743	784	772	781
山口	465	479	474	468	477	474	483	481	480	491
徳島	173	170	175	168	170	170	177	177	167	167
香川	308	309	318	319	328	331	320	331	333	336
愛媛	374	370	375	380	373	387	392	415	411	412
高知	189	187	177	178	178	173	172	172	169	178
九州	4,159	4,133	4,095	4,188	4,275	4,379	4,535	4,753	4,746	4,850
福岡	1,667	1,672	1,644	1,674	1,696	1,707	1,745	1,820	1,812	1,850
佐賀	202	194	190	189	184	191	197	198	203	212
長崎	355	364	370	401	412	425	442	440	443	446
大分	361	348	336	341	351	358	370	381	389	395
熊本	441	453	454	453	455	481	514	570	559	577
宮崎	348	332	349	358	362	369	369	377	380	387
鹿児島	467	453	442	462	489	501	529	569	562	574
沖縄	318	317	310	310	326	347	369	398	398	409
所屬無	66	57	52	47	55	52	52	47	45	44
合計	28,125	28,086	27,618	28,012	28,522	29,168	29,779	31,091	30,818	31,404

※平成24年度から平成25年度までの会員数には仮会員の数が含まれる
 ※仮会員とは入会手続き中の申請者のこと

都道府県別会員組織率 (会員数 令和4(2022)年3月31日 / 医療従事者数 平成29(2017)年10月1日)

2022年3月31日

区分	都道府県	2022.3.31現在 会 員 数 (A)	病 院			診 療 所			技師合計 (a)+(b)= (B)	組織率 (A) / (B) %
			診療放射線 技師	診療エック ス線技師	技師計 (a)	診療放射線 技師	診療エック ス線技師	技師計 (b)		
東北	1 北海道	1,766	2,505.5	2.7	2,508.2	495.2	45.3	540.5	3,048.7	57.9%
	2 青森県	329	467.5	0.0	467.5	81.8	13.6	95.4	562.9	58.4%
	3 岩手県	318	402.5	1.0	403.5	72.7	19.0	91.7	495.2	64.2%
	4 宮城県	534	733.2	1.0	734.2	205.3	11.0	216.3	950.5	56.2%
	5 秋田県	345	365.6	1.0	366.6	70.7	8.6	79.3	445.9	77.4%
	6 山形県	391	365.9	1.5	367.4	109.0	3.8	112.8	480.2	81.4%
	7 福島県	507	715.0	1.0	716.0	123.4	3.6	127.0	843.0	60.1%
北関東	8 茨城県	690	977.5	3.0	980.5	194.1	14.7	208.8	1,189.3	58.0%
	9 栃木県	496	661.6	2.0	663.6	156.8	13.7	170.5	834.1	59.5%
	10 群馬県	533	725.6	2.0	727.6	154.6	8.0	162.6	890.2	59.9%
	11 埼玉県	1,327	2,045.9	7.6	2,053.5	398.8	66.4	465.2	2,518.7	52.7%
	12 新潟県	484	741.3	1.6	742.9	195.7	9.4	205.1	948.0	51.1%
南関東	13 千葉県	869	1,890.6	8.0	1,898.6	365.3	52.6	417.9	2,316.5	37.5%
	14 東京都	2,362	4,599.4	6.4	4,605.8	1,327.5	183.5	1,511.0	6,116.8	38.6%
	15 神奈川県	1,478	2,637.1	7.5	2,644.6	524.6	70.3	594.9	3,239.5	45.6%
	16 山梨県	197	266.7	0.0	266.7	33.3	12.4	45.7	312.4	63.1%
	17 長野県	573	774.2	1.0	775.2	105.1	15.7	120.8	896.0	64.0%
中日本	18 富山県	394	425.4	0.0	425.4	113.6	4.8	118.4	543.8	72.5%
	19 石川県	349	479.8	0.0	479.8	66.5	1.1	67.6	547.4	63.8%
	20 福井県	317	337.3	0.0	337.3	56.3	2.2	58.5	395.8	80.1%
	21 岐阜県	750	703.5	0.0	703.5	163.1	15.7	178.8	882.3	85.0%
	22 静岡県	940	1,156.3	0.1	1,156.4	307.8	34.4	342.2	1,498.6	62.7%
	23 愛知県	2,188	2,323.6	1.1	2,324.7	696.6	81.8	778.4	3,103.1	70.5%
	24 三重県	573	560.2	1.0	561.2	126.8	16.3	143.1	704.3	81.4%
	25 滋賀県	412	436.4	1.0	437.4	97.4	7.8	105.2	542.6	75.9%
近畿	26 京都府	638	1,017.4	3.5	1,020.9	165.8	15.1	180.9	1,201.8	53.1%
	27 奈良県	428	520.6	2.0	522.6	62.8	8.4	71.2	593.8	72.4%
	28 和歌山県	244	350.2	3.1	353.3	96.7	24.4	121.1	474.4	51.0%
	29 大阪府	1,261	3,404.6	14.1	3,418.7	639.7	110.4	750.1	4,168.8	30.2%
	30 兵庫県	1,284	2,019.8	10.8	2,030.6	343.6	85.9	429.5	2,460.1	52.2%
中四国	31 鳥取県	213	213.9	2.5	216.4	18.4	2.8	21.2	237.6	89.6%
	32 島根県	251	265.8	1.0	266.8	38.0	2.1	40.1	306.9	81.8%
	33 岡山県	704	807.6	3.9	811.5	153.9	4.9	158.8	970.3	72.6%
	34 広島県	781	988.9	0.0	988.9	209.0	13.0	222.0	1,210.9	64.5%
	35 山口県	491	528.2	1.5	529.7	71.4	7.7	79.1	608.8	80.7%
	36 徳島県	167	311.7	1.0	312.7	43.3	0.0	43.3	356.0	46.9%
	37 香川県	336	386.1	0.0	386.1	82.3	4.0	86.3	472.4	71.1%
	38 愛媛県	412	524.7	0.0	524.7	69.1	9.7	78.8	603.5	68.3%
	39 高知県	178	330.5	4.0	334.5	56.5	2.5	59.0	393.5	45.2%
九州	40 福岡県	1,850	2,085.5	0.0	2,085.5	334.5	31.4	365.9	2,451.4	75.5%
	41 佐賀県	212	303.4	0.0	303.4	92.8	13.4	106.2	409.6	51.8%
	42 長崎県	446	528.6	1.0	529.6	83.3	7.7	91.0	620.6	71.9%
	43 大分県	395	526.3	0.0	526.3	111.6	4.4	116.0	642.3	61.5%
	44 熊本県	577	703.3	0.0	703.3	134.3	10.6	144.9	848.2	68.0%
	45 宮崎県	387	451.6	1.0	452.6	93.0	6.0	99.0	551.6	70.2%
	46 鹿児島県	574	696.8	2.0	698.8	195.9	11.9	207.8	906.6	63.3%
	47 沖縄県	409	492.3	3.6	495.9	119.8	11.0	130.8	626.7	65.3%
48 その他		44	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計		31,404	44,755.4	105.5	44,860.9	9,457.7	1,103.0	10,560.7	55,421.6	56.7%

※1 「その他」欄の会員は、日本診療放射線技師会のみに加え、都道府県の会員とはなっていない。

※2 医療従事者数は、厚生労働省2017年度「医療施設調査」が「病院報告」として、2018年12月27日に厚労省HPにアップされたもので、この最新版「医療施設調査」の「従事者の状況」から引用した。

なお、この医療施設調査は、開設・廃止等を毎月報告する動態調査と、3年ごとの静態調査により構成され、静態調査には「医療従事者の数及びその勤務状況」が調査項目となっている。

令和3(2021)年度 各種講習会・セミナー等実施報告

A.1.1 基礎講習（都道府県開催）

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	X線CT検査	2022/2/6	茨城	中止	中止
2	X線CT検査	2021/12/12	富山	16	13
3	X線CT検査	2021/7/10	島根	中止	中止
4	MRI検査	2021/10/3	栃木	50	43
5	MRI検査	2021/6/6	富山	25	23
6	MRI検査	2022/1/16	山口	50	28
7	一般撮影	2021/8/22	滋賀	18	16
8	超音波検査	2021/12/19	福井	13	7
9	超音波検査	2022/2/20	広島	中止	中止
10	血管造影検査	2021/7/11	愛媛	18	18
11	核医学検査		e-ラーニング	67	48
計				190	148

A.1.2 放射線取扱主任者定期講習会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第41回定期講習会（2021年度第1回）	2021/7/16	東京都	中止	中止
2	第41回定期講習会（2021年度第2回）	2021/10/15	東京都	47	37
3	第42回定期講習会（2021年度第3回）	2022/2/18	東京都	65	25
計				112	62

A.1.3 フレッシュアップセミナー（都道府県開催）

ID	名 称	開催日	開催場所	開催形式	受講者(新人)
1	フレッシュアップセミナー	2021/4/24	佐賀県	会場型	18
2	フレッシュアップセミナー	2021/5/8	新潟県	Web開催	16
3	フレッシュアップセミナー	2021/5/16	東京都①	Web開催	43
4	フレッシュアップセミナー	2021/5/23	秋田県	Web開催	10
5	フレッシュアップセミナー	2021/5/23	茨城県	会場型	15
6	フレッシュアップセミナー	2021/5/30	東京都②	Web開催	41
7	フレッシュアップセミナー	2021/6/13	東京都③	Web開催	40
8	フレッシュアップセミナー	2021/6/14～7/16	埼玉県	Web開催	55
9	フレッシュアップセミナー	2021/6/20	栃木県	Web開催	34
10	フレッシュアップセミナー	2021/6/24～6/30	石川県	Web開催	13
11	フレッシュアップセミナー	2021/6/26	北海道	Web開催	25
12	フレッシュアップセミナー	2021/6/26	香川県	ハイブリット	10
13	フレッシュアップセミナー	2021/6/27	三重県	Web開催	14
14	フレッシュアップセミナー	2021/6/27	京都府	Web開催	26
15	フレッシュアップセミナー	2021/7/2・3	長崎県	ハイブリット	6
16	フレッシュアップセミナー	2021/7/3	山梨県	Web開催	10
17	フレッシュアップセミナー	2021/7/4	静岡県	ハイブリット	24
18	フレッシュアップセミナー	2021/7/10	富山県	Web開催	15
19	フレッシュアップセミナー	2021/7/10	長野県	Web開催	25
20	フレッシュアップセミナー	2021/7/10	兵庫県	会場型	28

ID	名 称	開催日	開催場所	開催形式	受講者(新人)
21	フレッシュャーズセミナー	2021/7/11	千葉県	Web開催	40
22	フレッシュャーズセミナー	2021/7/11	岡山県	Web開催	21
23	フレッシュャーズセミナー	2021/7/11	山口県	会場型	14
24	フレッシュャーズセミナー	2021/7/17	大分県	Web開催	23
25	フレッシュャーズセミナー	2021/7/18	滋賀県	会場型	31
26	フレッシュャーズセミナー	2021/7/19~25	青森県	Web開催	13
27	フレッシュャーズセミナー	2021/7/31	福井県	会場型	10
28	フレッシュャーズセミナー	2021/8/7	宮崎県	Web開催	10
29	フレッシュャーズセミナー	2021/8/7	山形県	会場型	11
30	フレッシュャーズセミナー	2021/8/15	沖縄県	Web開催	20
31	フレッシュャーズセミナー	2021/8/29	広島県	会場型	32
32	フレッシュャーズセミナー	2021/8/29	神奈川県	Web開催	24
33	フレッシュャーズセミナー	2021/8/29	大阪府	Web開催	35
34	フレッシュャーズセミナー	2021/8/29	徳島県	Web開催	8
35	フレッシュャーズセミナー	2021/9/4	愛媛県	Web開催	14
36	フレッシュャーズセミナー	2021/9/11	熊本県	会場型	18
37	フレッシュャーズセミナー	2021/9/18~26	奈良県	Web開催	4
38	フレッシュャーズセミナー	2021/9/19	島根県	会場型	中止
39	フレッシュャーズセミナー	2021/9/26	群馬県	Web開催	13
40	フレッシュャーズセミナー	2021/9/26	福岡県	Web開催	35
41	フレッシュャーズセミナー	2021/10/10	鹿児島県	Web開催	13
42	フレッシュャーズセミナー	2021/10/17	福島県	Web開催	12
43	フレッシュャーズセミナー	2021/10/17	和歌山県	会場型	10
44	フレッシュャーズセミナー	2021/11/28	愛知県	会場型	53
45	フレッシュャーズセミナー	2021/11/22~12/13	岐阜県	Web開催	33
46	フレッシュャーズセミナー	2021/12/5	岩手県	Web開催	12
計					867

A.1.3 マネジメント講習会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	マネジメント講習会	2022/2/20	東京都	中止	中止
計				0	0

A.1.3 超音波実技講習会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第1回超音波実技講習会「腹部領域」	2022/3/6	東京	中止	中止
計				0	0

A.2.2 日本診療放射線技師会・日本放射線技術学会公開合同学術セミナー

ID	名 称	開催日	開催場所	参加者
1	第15回JJ合同公開セミナー	2021/11/3	宮城	31
計				31

A.3.2 (1) 業務拡大に伴う統一講習会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	業務拡大に伴う統一講習会	2021/5/15~16	札幌	16	15
2	業務拡大に伴う統一講習会	2021/6/27・7/4	旭川	28	28
3	業務拡大に伴う統一講習会	2021/8/21~22	札幌	9	9

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
4	業務拡大に伴う統一講習会	2020/2/16 2021/10/3・10	埼玉県	66	61
5	業務拡大に伴う統一講習会	2022/2/26～27	大阪府	中止	中止
計				119	113

A.3.2 (2) 告示研修（基礎研修）

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	基礎研修	2021/7/31～	e-ラーニング	20,880	13,090
計				20,880	13,090

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	プレ実技研修	2021/9/18	新潟県	12	11
2	地区実技研修	2021/10/9	福井県	48	48
3	地区実技研修	2021/11/6	群馬県	47	47
4	地区実技研修	2021/11/6	奈良県	48	48
5	地区実技研修	2021/11/27	宮城県	48	47
6	地区実技研修	2021/12/18	山梨県	44	43
7	地区実技研修	2021/12/18	北海道	48	48
8	地区実技研修	2021/12/25	広島県	48	48
9	地区実技研修	2021/12/25	大分県	48	48
計				391	388

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	実技研修	2022/2/12	北海道	中止	中止
2	実技研修	2022/2/13	北海道	中止	中止
3	実技研修	2022/2/12	青森県	中止	中止
4	実技研修	2022/2/13	青森県	中止	中止
5	実技研修	2022/02/12	岩手県	中止	中止
6	実技研修	2022/2/20	宮城県	中止	中止
7	実技研修	2022/2/12	秋田県	中止	中止
8	実技研修	2022/2/13	秋田県	中止	中止
9	実技研修	2022/2/19	山形県	中止	中止
10	実技研修	2022/2/20	山形県	中止	中止
11	実技研修	2022/02/12	福島県	中止	中止
12	実技研修	2022/02/13	福島県	中止	中止
13	実技研修	2022/02/12	茨城県	中止	中止
14	実技研修	2022/02/13	茨城県	中止	中止
15	実技研修	2022/2/6	栃木県	中止	中止
16	実技研修	2022/2/13	栃木県	中止	中止
17	実技研修	2022/2/19	群馬県	48	37
18	実技研修	2022/2/20	群馬県	48	37
19	実技研修	2022/3/5	東京都	48	40
20	実技研修	2022/3/6	東京都	48	42
21	実技研修	2022/3/5	新潟県	48	44
22	実技研修	2022/3/6	新潟県	48	39
23	実技研修	2021/12/19	富山県	48	40
24	実技研修	2022/01/22	石川県	48	43
25	実技研修	2022/01/23	石川県	48	37

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
26	実技研修	2022/2/26	石川県	中止	中止
27	実技研修	2022/2/27	石川県	中止	中止
28	実技研修	2022/01/22	福井県	44	37
29	実技研修	2022/01/23	福井県	38	43
30	実技研修	2022/3/5	山梨県	40	40
31	実技研修	2022/2/27	長野県	中止	中止
32	実技研修	2022/2/19	岐阜県	中止	中止
33	実技研修	2022/2/20	岐阜県	中止	中止
34	実技研修	2022/02/12	静岡県	中止	中止
35	実技研修	2022/02/13	静岡県	中止	中止
36	実技研修	2022/01/15	愛知県	中止	中止
37	実技研修	2022/01/16	愛知県	中止	中止
38	実技研修	2022/2/26	愛知県	中止	中止
39	実技研修	2022/2/27	愛知県	中止	中止
40	実技研修	2022/2/26	三重県	中止	中止
41	実技研修	2022/2/27	三重県	中止	中止
42	実技研修	2021/12/26	滋賀県	24	23
43	実技研修	2022/3/12	京都府	中止	中止
44	実技研修	2022/3/13	京都府	中止	中止
45	実技研修	2022/2/11	大阪府	中止	中止
46	実技研修	2022/2/26	奈良県	中止	中止
47	実技研修	2022/2/27	奈良県	中止	中止
48	実技研修	2022/2/23	和歌山県	中止	中止
49	実技研修	2022/2/27	鳥取県	中止	中止
50	実技研修	2022/2/20	島根県	中止	中止
51	実技研修	2022/2/26	岡山県	中止	中止
52	実技研修	2022/2/27	岡山県	中止	中止
53	実技研修	2022/2/13	広島県	38	21
54	実技研修	2022/3/5	広島県	35	41
55	実技研修	2022/2/6	山口県	中止	中止
56	実技研修	2022/01/29	徳島県	中止	中止
57	実技研修	2022/01/23	香川県	中止	中止
58	実技研修	2022/2/26	香川県	中止	中止
59	実技研修	2022/2/5	愛媛県	中止	中止
60	実技研修	2022/2/27	愛媛県	中止	中止
61	実技研修	2022/3/5	長崎県	32	24
62	実技研修	2022/3/6	長崎県	32	27
63	実技研修	2022/2/23	熊本県	48	45
64	実技研修	2022/3/5	大分県	28	17
65	実技研修	2022/3/6	大分県	33	19
66	実技研修	2022/3/6	鹿児島県	39	39
計				863	735

A.4.2 がん放射線治療

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	受講者
1	2021年度がん放射線治療における 質の確保に向けた基礎セミナー	2022/2/27	web	100	100
計				100	100

C.1.1 医療放射線安全管理責任者講習会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第1回医療放射線安全管理責任者講習会	2021/8/28	東京都	中止	中止
計				0	0

C.1.1 診療用放射線の安全管理のための研修について（在宅）

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	放射線診療に従事する者に対する診療用放射線の安全管理のための研修（A）	2022/2/28	e-ラーニング	906	905
2	放射線診療に従事する者に対する診療用放射線の安全管理のための研修（B）	2022/2/28	e-ラーニング	2	1
3	放射線診療に従事する者に対する診療用放射線の安全管理のための研修（C）	2022/2/28	e-ラーニング	446	445
4	放射線診療に従事する者に対する診療用放射線の安全管理のための研修（D）	2022/2/28	e-ラーニング	1	1
計				1,355	1,352

C.1.1 モニタ精度管理セミナー

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	モニタ精度管理セミナー	2021/6/19	東京都	中止	中止
計				0	0

C.4.3 放射性医薬品取り扱いガイドライン講習会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第31回放射性医薬品取り扱いガイドライン	2021/0/0		中止	中止
計				0	0

D.1.1 医療基礎コース（AD）オンライン

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	2021年度看護学（初受講）	2022/2/28	e-ラーニング	433	234
2	2021年度救急医療学（初受講）	2022/2/28	e-ラーニング	574	420
3	2021年度医療安全学（初受講）	2022/2/28	e-ラーニング	657	384
4	2021年度医療社会倫理学（初受講）	2022/2/28	e-ラーニング	584	377
5	2021年度看護学（単位認定者）	2022/2/28	e-ラーニング	38	10
6	2021年度救急医療学（単位認定者）	2022/2/28	e-ラーニング	75	42
7	2021年度医療安全学（単位認定者）	2022/2/28	e-ラーニング	43	11
8	2021年度医療社会倫理学（単位認定者）	2022/2/28	e-ラーニング	29	13
計				2,433	1,491

D.1.3 放射線機器管理士分科会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	2021年度 放射線機器管理地域研修会	2021/12/26	静岡県	41	30
2	2021年度 放射線機器管理地域研修会	2022/2/26	福島県	中止	中止
計				41	30

D.1.3 STAT画像報告分科会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第3回Master's eye seminar	2021/9/16	Web	85	83
2	第4回Master's eye seminar	2021/10/21	Web	85	74
3	第5回Master's eye seminar	2021/11/25	Web	85	78
計				255	83

D.1.3 消化管画像分科会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	消化管造影セミナー	2021/6/24	web	79	71
2	消化管造影セミナー	2021/9/22	web	84	84
3	消化管造影セミナー	2022/2/15	web	80	55
計				243	210

D.1.3 医療画像情報精度管理士分科会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第1回医療画像情報精度管理セミナー	2021/10/8	web	68	46
計				68	46

D.1.3 Ai分科会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第1回Ai認定講習会	2021/2/28	Web	中止	中止
計				0	0

D.1.3 骨関節撮影分科会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	2021年度第1回骨関節撮影セミナー	2022/1/27	web	80	78
3	撮影補助具作成セミナー（午前の部1）	2021/11/13	東京都	5	5
4	撮影補助具作成セミナー（午前の部2）	2021/11/13	東京都	15	7
5	撮影補助具作成セミナー（午後の部1）	2021/11/13	東京都	8	1
6	撮影補助具作成セミナー（午後の部2）	2021/11/13	東京都	1	1
計				109	92

D.1.3 画像等手術支援分科会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	受験者	合格者
1	画像等手術支援認定試験	2022/2/27	北海道	中止	中止	中止
1	画像等手術支援認定試験	2022/2/27	宮城県	中止	中止	中止
1	画像等手術支援認定試験	2022/2/27	東京都	中止	中止	中止
1	画像等手術支援認定試験	2022/2/27	愛知県	中止	中止	中止
1	画像等手術支援認定試験	2022/2/27	滋賀県	中止	中止	中止
1	画像等手術支援認定試験	2022/2/27	広島県	中止	中止	中止
1	画像等手術支援認定試験	2022/2/27	福岡県	中止	中止	中止
1	画像等手術支援認定試験	2022/2/27	熊本県	中止	中止	中止
計				0	0	0

D.1.3 画像等手術支援認定講習会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第1回画像等手術支援認定講習会	2021/11/28	Web	200	192
2	第2回画像等手術支援認定講習会	2022/1/30	Web	100	97
計				300	289

D.1.3 画像等手術支援分科会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	3Dハンズオンセミナー（午前の部）	2021/11/12	東京都	19	11
2	3Dハンズオンセミナー（午後の部）	2021/11/12	東京都	20	15
計				39	26

D.1.3 放射線被ばく相談員分科会セミナー

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第1回放射線被ばく相談員 フォローアップセミナー	2021/10/24	web	80	74
計				80	74

D.1.3 放射線被ばく相談員認定講習会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第1回放射線被ばく相談員講習会	2021/12/12	web	42	41
2	第2回放射線被ばく相談員講習会	2022/1/29	web	44	44
計				86	85

D.1.3 認定講習

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	2021年度第1回医療画像情報精度管理士認定講習	2021/08/29	e-ラーニング	226	225
2	2021年度第1回放射線管理士認定講習	2021/08/29	e-ラーニング	562	536
3	2021年度第1回放射線機器管理士認定講習	2021/08/29	e-ラーニング	487	471
4	2021年度第1回臨床実習指導教員認定講習	2021/08/29	e-ラーニング	152	145
5	2021年度第1回放射線被ばく相談員認定講習	2021/08/29	e-ラーニング	25	24
計				1,452	1,401

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	2021年度第2回医療画像情報精度管理士認定講習	2022/3/6	e-ラーニング	314	311
2	2021年度第2回放射線管理士認定講習	2022/3/6	e-ラーニング	771	757
3	2021年度第2回放射線機器管理士認定講習	2022/3/6	e-ラーニング	646	640
4	2021年度第2回臨床実習指導教員認定講習	2022/3/6	e-ラーニング	258	254
5	2021年度第2回放射線被ばく相談員認定講習	2022/3/6	e-ラーニング	30	30
計				2,019	1,992

D.1.3 認定資格試験

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	受験者	合格者
1	第20回医療画像情報精度管理士	2021/8/29	北海道（中止）	87	13	12
2	第41回放射線管理士	2021/8/29	東京都（中止）	246	38	33
3	第43回放射線機器管理士	2021/8/29	石川県（中止）	278	33	23
4	第30回臨床実習指導教員	2021/8/29	岡山県（中止）	63	4	4
5	第14回放射線被ばく相談員	2021/8/29	熊本県（開催）	38	1	1
計				712	89	73

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	受験者	合格者
1	第21回医療画像情報精度管理士	2022/3/6	web	137	137	113
2	第42回放射線管理士	2022/3/6		474	474	423
3	第44回放射線機器管理士	2022/3/6		396	396	378
4	第31回臨床実習指導教員	2022/3/6		134	134	134
5	第15回放射線被ばく相談員	2022/3/6		28	28	28
計				1,169	1,169	1,076

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	受験者	合格者
1	国際認定 (MRI)	2021/8/29	東京都	中止	中止	中止
計				0	0	0

D.1.3 認定資格更新講習

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	2021年度医療画像情報精度管理士資格更新講習会	2022/2/28	e-ラーニング	155	155
2	2021年度放射線管理士資格更新講習会	2022/2/28	e-ラーニング	252	238
3	2021年度放射線機器管理士資格更新講習会	2022/2/28	e-ラーニング	178	176
4	2021年度臨床実習指導教員資格更新講習会	2022/2/28	e-ラーニング	131	126
5	2021年度放射線被ばく相談員資格更新講習会	2022/2/28	e-ラーニング	46	43
計				762	738

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	2021年度A i 認定診療放射線技師更新講習会	2022/2/28	e-ラーニング	104	102
計				104	102

D.1.3 認定講習会 (資格取得者コース)

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	医療画像情報精度管理士認定講習 (資格取得者コース)	2022/2/28	e-ラーニング	18	18
2	放射線管理士認定講習 (資格取得者コース)	2022/2/28	e-ラーニング	34	34
3	放射線機器管理士認定講習 (資格取得者コース)	2022/2/28	e-ラーニング	23	23
4	臨床実習指導教員認定講習 (資格取得者コース)	2022/2/28	e-ラーニング	11	11
5	放射線被ばく相談員認定講習 (資格取得者コース)	2022/2/28	e-ラーニング	5	5
計				91	91

D.1.3 認定資格失効者講習会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	2021年度医療画像情報精度管理士認定資格失効者講習	2022/2/28	e-ラーニング	36	35
2	2021年度放射線管理士認定資格失効者講習	2022/2/28	e-ラーニング	54	45
3	2021年度放射線機器管理士認定資格失効者講習	2022/2/28	e-ラーニング	38	31
4	2021年度臨床実習指導教員認定資格失効者講習	2022/2/28	e-ラーニング	27	24
5	2021年度放射線被ばく相談員認定資格失効者講習	2022/2/28	e-ラーニング	2	2
計				157	137

2021年度 総 計				申込者	修了者ほか
				34,161	25,000